

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 25

文◎新保 剛



2010年のワールドカップ開幕まで、あと155日。
開催国の南アのことをよく知らない人も多いだろう。
現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで
生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう！

日本代表の3戦目が行なわれる
ラステンバーグは、開催都市の中
では最も小さな町だが、試合会場
は立派だ。その名もロイヤル・バ
フォケン・スタジアム。周辺一帯
を所有する王様がつくった。
日本大使館では、バフォケン王
と呼んでいるが、隣国のレントヤ
スワジランドの王様のような独立
国家の元首ではない。部族の首長
と言っては、スケールが小さすぎ
る。日本で言えば旧華族、むしろ
は元藩主の家柄と考えていただけ
れば近いだろう。

19世紀、ヨーロッパからの移民
が内陸に進出し、近隣一帯に農場
をつくり始めた。危機感を覚えた
当時のバフォケン王は、部族の男
たちをキンバリーのダイヤモンド
鉱山に送り、その賃金を資金とし
て、周辺の土地を買って所有権を
確定させた。20世紀初め、その土
地からプラチナが発見された。プ
ラチナは装飾品だけでなく、最近
では自動車の排ガスに含まれる有
害物質除去の触媒としても使われ
ているため、巨額の収益が上がる

●「ラステンバーグにはプラチナ王がいる」●



▲ロイヤル・バフォケン・スタジ
アムの外観。日本人選手もプレー
しており、日本に吉と出るか？

ようになった。バフォケン王のホ
ームページによれば、この利益の
社会還元のひとつとしてロイヤ
ル・バフォケン・スタジアムをつ
くったという。
スタジアムはラステンバーグの
郊外にある。市内には十分な数の
ホテルはないが、ヨハネスブルグ
やプレトリアからは車で約2時間
の距離だ。また、40キロ北にある
サン・シティには大きなホテルが
4つある。ここは、カジノやゴル
フコース、波の出るプールなどが
併設された一大テーマパークで、
アメリカのラスベガスのような雰
囲気だ。周辺から隔離された場所
にあり、セキュリティも万全な
ので、南アではめずらしく、安心
して夜遊びができる。
なお、日本対デンマークの試合
開始は20時半。冷え込むのは間違
いないので、ダウンジャケットな
ど厚手の上着を持参しよう。
バフォケン王はサッカーチーム
も持っている。その名もプラチナ
ム・スターズ。フォワードは日本
人だ。村上範和選手は、今年から
南ア・プレミアリーグに出場。12
月初旬までに4得点を挙げ、当地
でも報道されることが多くなっ
てきた。日本大使館では、大リーグ
で活躍するイチローや松井秀喜の
ような存在になつてほしいと期待
している。

著者プロフィール ●一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する
外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本国大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html